

2025 年第 2 回東海地区オリエンテーリングクラブ連絡協議会

日時 令和 8 年 1 月 24 日 (土) 13:00~15:00

場所 南生涯学習センター

進行 桑山 朋巳 (岡崎オリエンテーリング協会)

文責 神園遼真 (名大 OLC)

参加者 土屋晴彦、小川和之、小林亜紀夫、小野盛光

野田 良雄、牧ヶ野敏明、杉森憲文、桑山朋巳、神園遼真

下記のように定例会について報告します。添付の資料を適宜参照してください。

1 第 32 回東海クラブカップリレーについて

→開催の判断について、ホームページに掲載することなどをプログラムに記載することを検討。

2 第 33 回東海クラブカップリレー主催者について (今後の主催、主管、後援について)

- ・岐阜と三重県協会が主管としての開催は人員不足などで難しい。
- ・次回大会の主管クラブを募集するので各クラブ、県協会を持ち帰り検討していただきたい。
- ・今後の開催では主催 東海連絡協、 主管 地域クラブ or 県協会 で行っていく。

3 2026 年度上半期大会開催日程について

レジュメ未記載の追加大会情報

- ・5月17日 岡崎市民大会 JO

4 オリエンテーリングで起こりうる一般的リスクと対策の確認

- ・ココヘリの導入を各個人に促すのも良い。
- ・遭難対策として裏面に周りの道までを含んだ巨大マップを載せるのも良い。

5 各会員からの提案事項について

(1)

(i)

公認大会のタイミングにランキング対象イベントを認める判断について (岐阜県 OL 協会)

→10月19日に岐阜県の下呂市で開催したねりんピック 2025 の併設大会を JOA の公認認定を得て開催したが、前日に群馬、当日に埼玉でランキング対象イベントが開催されていた。これは大会参加者が分散することが想定され、JOA が公認大会改革の時に示した、「公認大会は高品質の大会を目指して継続していくこと」、「そのために JOA もできる限りの努力をすること」、「地方での開催をサポートしてくこと」に相對することであり、JOA がどのように考えているのか意見の回答を求めた

→JOA から次の 12/6 の理事会にて討議するとの回答を得たが、その理事会の議事録にはそのような議題が上がった形跡はなく、返答もいまだない。

→ほかの県との県協会との連盟もしくは、連絡協の名前で回答を求めたらどうか

→各県協会の理事会での検討をしてほしい

2025 年第 2 回東海地区オリエンテーリングクラブ連絡協議会

日時 令和 8 年 1 月 24 日 (土) 13:00~15:00

場所 南生涯学習センター

進行 桑山 朋巳 (岡崎オリエンテーリング協会)

文責 神園遼真 (名大 OLC)

参加者 土屋晴彦、小川和之、小林亜紀夫、小野盛光

野田 良雄、牧ヶ野敏明、杉森憲文、桑山朋巳、神園遼真

(ii)

今後の岐阜県協会の活動について

→現在正会員が 35 人程度しかおらず、実際に活動している人数はもっと少ない。このままでは年々 J O A の年会費の支払いが厳しくなり、岐阜県協会自体がなくなってしまう。

→・ほかの県と合同になり、支部化するのはいかがでしょうか？

・前回の定例会で提案した、休会制度と会費の傾斜性を導入するべき

(2) 定例会には 1 クラブ複数人の参加も歓迎したらどうか

→現在禁止されているわけではないのです。また参加者の出欠に関して欠席連絡をしているか確認する必要がある。

(3) 大会以外のクラブの活動の紹介について

→機関紙等の作成は 1 個人の負担が大きく減ってきている。

(4) 東海クラブカップリレーの主催・共催・主管について

・共催にどこかの県協会が入っていると賠償責任保険をかけられる。

→主催 東海連絡協、主管 地域クラブ or 県協会、共催 主管クラブの所属する県協会が入るといって行っていくことを提案する。

→欠席の三重、静岡の県協会は確認をしていただきたい。

6 その他

次回進行役は愛知か岐阜県協会が行う。